

登録コード	E8163400	開講年度	2026				
授業科目	卒業研究				担当教員	田中 江扶	
英文授業名	Graduation Thesis				副担当		
単位数	5	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室	教育研究室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	2 6 Eカリ, 2 5 Eカリ, 2 4 Eカリ, 2 3 Eカリ, 2 2 Eカリ, 2 1 Eカリ, 2 0 Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				⇔	論理性と分析力をつける	
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				⇔	論文を書く力をつける	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	各人のテーマについて議論し、論文としてまとめていく。						
(5)授業計画	各人のテーマにそって、以下の作業を進めていく。 ・ 参考文献を選び、その内容をまとめ発表および議論。 ・ 分析を行い、アイデアや論文の構成をまとめる。 ・ 論文を書きながら、議論を重ねていく。						
(6)成績評価の方法	以下を総合して判定する。 ・ 卒業論文（80%）、発表および議論への関わり（20%）※評価割合は若干の調整を行うことがある。 ・ 得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可						
(7)成績評価の基準	卒業論文が授業で扱ったレベルの問題が解ければ「水準にある」、応用問題が解ければ「やや上にある」、やや難しい応用問題が解ければ「かなり上にある」、論文として学術的価値が高ければ「卓越している」						
(8)事前事後学習の内容	毎回の授業で各自のテーマについてプレゼンをしてもらい、そのテーマについて議論してもらうため、毎回論文等をまとめてから授業に臨むこと。						
(9)履修上の注意	・ 各自のテーマについて発表してもらう。						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	・ 基本的に平日の 9 時から 1 8 時に研究室(N230)にいます。 メールアドレス： kout@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	特になし（随時、参考文献および資料を配布）						
【参考文献】	・ 各自のテーマに応じて紹介。						